



The Rotary Club 06 Hamamatsu Siyou Weekly Report 浜松志耀ロータリークラブ 週報

浜松志耀ロータリークラブ 第57回例会

開催日時: 2025年6月12(木) 午前 7:30 ~ 8:30

開催場所: オークラアクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間

■ 会長挨拶 小川会長

皆様おはようございます。

本日は、浜松ハーモニーロータリークラブから会長影山 忠弘様にご来訪いただいております。影山様には、去る4月19日(土)に当クラブが実施いたしました募金活動の際にも、わざわざお越しいただき、ご寄付を賜りました。この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。また、本日は卓話も頂戴できるとのことで、心より感謝申し上げます。

さて本日は、「奉仕の見られ方」について少しお話ししたいと思います。2020年、新型コロナウイルス対応の支援として、X JAPANのYOSHIKIさんが国立国際医療研究センターへ1,000万円の寄付を行いました。その際、彼は自身の公式Twitterで次のように発言しました。「一人でも多くの人が助かるなら、売名行為と言われてもいいです。これからもチャリティー活動を続けていきます。」この発言は、信頼性のあるITメディア「ねとらぼ」などでも報道され、彼が寄付を公表する理由は、他の誰かの支援のきっかけになることを願ったことだったと紹介されています。

この姿勢に、私は深く心を打たれました。実は、私自身も過去に似たような経験をしたことがあります。私の会社が健康診断でお世話になっている病院へ、視覚障害者支援施設「ウイズ半田」が製作したフェイスシールドを6万円分寄贈したことがあります。その際、施設長の斯波さんが「新聞社に報道してもらうよう連絡した」とおっしゃったのです。私はとっさに、「恥ずかしい、恥ずかしいから、やめて欲しい」と伝えてしまいました。なぜなら、YOSHIKIさんの寄付と比べて、あまりにも規模が違い、報道されるには及ばないと感じたからです。ところが斯波さんは、こう返されました。「報道してもらうことによって、私たちの事を知ってもらいたいんです」。その言葉を聞いたとき、私はハッとしました。奉仕は額の大小ではない。自分たちの行動が誰かの目に触れ、次の行動につながるからこそ、意味があるのではないかと考え直しました。

また、当クラブの創立会長である小澤(おざわ)さんの会社でも、募金活動を継続的に行われています。ある時、私とその社員の方とお話をしていた際、こんなことを言われました。「会社でやっている募金活動を、売名行為じゃないかって言われることもあるんです。でもそれでも、私たちはやりたいんです」。その一言に、私は強く心を動かされました。たとえ誤解されたとしても、自分たちの信じる正しいことを、地道に続けていく姿。そこにこそ、奉仕の真の価値があるのではないかと感じさせられた瞬間でした。

私たちが行う奉仕も、ときに「何のために？」と外部から問われることがあります。しかし、自らの動機が純粋であれば、それがどう見られようと構わないのではないのでしょうか。奉仕とは、自分のためではなく、他者のために行う行為。だからこそ、その過程でどのように評価されようとも、結果として誰かのためになっていれば、それは本物の奉仕だと思うのです。

ロータリークラブの理念「超我の奉仕」は、自我を超えて他者のために尽くす精神です。YOSHIKIさんの言葉、小澤さんの会社の姿勢、そして斯波さんの信念—それぞれに通じるものがあります。「売名行為」と受け取られることを恐れて行動を抑えるよりも、信念を持ってまず一歩を踏み出す。その勇気を、私たち一人ひとりが大切にしていけたらと感じています。

今日の例会が、皆様の奉仕への思いを少しでも後押しする機会となれば幸いです。本日も宜しくお願い致します。

■ 幹事報告 田淵幹事

1. 本日の例会終了後に、役員理事会と次年度予定者会議を開催します。

■ お誕生日お祝い 平野会員

・おめでとうございます。

■ 卓話 浜松ハーモニーRC 影山忠弘 様 「ロータリーからリーダーシップと人間を学ぶ」

自己紹介に続き、①ロータリーとは、②RLIから学ぶリーダーシップについて、卓話をいただきました。

ロータリーのマジック



ロータリーの目的 Object of Rotary

意義ある事業の基礎として

奉仕の理念を奨励し、

これを育むことにある。

(国際ロータリー定款第3条)

ロータリークラブはリーダーの集まりであり、
ロータリアンである私はリーダーです。

- ①リーダーシップの特徴を探る
- ②リーダーシップのスタイルを見直す
- ③自分のリーダーシップのスタイルが、
クラブ内の他のリーダーや
ロータリークラブのニーズと
どのように関係があるかを検討する

ロータリーのマジック

2024-25年度 国際ロータリー



■スマイル

- ①小川会長・田淵幹事－影山様の卓話への御礼
- ②小澤直前会長－影山様の卓話への御礼
- ③衛藤会員－影山様の卓話への御礼、司会への御礼

ゲスト1名（浜松ハーモニーRC会長 影山忠弘様）

※出席率：72 %（会場19名＋BAND 4名＝23名／32名）

国際ロータリー第2620地区 静岡第5グループ 浜松志耀ロータリークラブ
例会場／オークラアクティシティホテル浜松 第2・第4木曜日／7：30－8：30 090-7682-7106

